

令和2年度 第3回部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：令和2年5月7日（木） 14時40分から15時40分まで

開催場所：A203・204 会議室

出席者：牧野市長、木下副市長、代田教育長、櫻井総務部長、塚平総合政策部長、細田リニア推進部長、松下市民協働環境部長、清水健康福祉部長、遠山産業経済部長、寺田産業経済部参事、北沢建設部長、島崎建設部参事、土屋上下水道局長、宮内市立病院事務局長代理福岡経営企画課長、串原市長公室長、田中危機管理室長、原会計管理者、吉川議会事務局長、今村教育次長、青木地域人育成担当参事、赤羽目消防長、塚平財政課副参事、原田秘書広報課長、田中企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

新型コロナウイルス感染症対策本部会議に引き続きの会議となるが、よろしく願いたい。

新型コロナウイルス感染症への対応については、職員の皆さんに昼夜問わず、また休日にも職務に精励いただいていることに改めて御礼申し上げる。また、新型コロナウイルス感染症に関する職員提案を募集したところ全体で93件もの提案をいただいた。いただいた提案については、すべて読ませていただき参考になるものばかりであると感じている。早急に各部署で具体的な検討に取り組んでいただくようお願いしたい。

これまでの対応の中で、チーム飯田市役所としての底力を改めて感じているところである。引き続き新型コロナウイルス感染症に打ち勝つため、飯田市役所一丸となって立ち向かっていけるようよろしく願いたい。

<副市長>

新型コロナウイルス感染症への対応等により休日返上で勤務をされた方もおり、御礼申し上げるとともに、庁内で応援態勢を整えていくようお願いしたい。支援金等についてはスピード感をもって対応することが重要であると考えている。一日も早く市民の皆さんのお手元へ届くように庁内で協力して進めていただきたい。

このような状況の中で、公務員として飯田市職員として日頃の行動に十分注意をして、業務に励んでいただくよう重ねてお願いしたい。

<教育長>

新型コロナウイルス感染症への対応にご尽力いただいていることに改めて感謝申し上げます。

飯田市は過去には飯田の大火を経験したが、飯田の教育者たちが荒れ果てた街を教育の題材にしてりんご並木に結実させ、今の飯田市の精神文化を築いてきたという歴史がある。コロナ対策を進めることで、先人たちに負けないよう新しい教育を見出せるのではと考えている。

各学校を訪問しながら校長先生と話をしているところであるが、時間が限られた中で子どもたちにどのような力をつけられるか、今までにはない考え方やアプローチが検討されている。各部署でもこの災害を機によりよい行政、よりよい市民生活に向けて考えていただくよう、引き続きよろしく願いたい。

2 協議事項

(1) 新型コロナウイルス感染症対策に関する職員提案について（市長公室）

◇趣 旨：新型コロナウイルス感染症対策に関する職員提案について、全93件を共有するとともに、各部署で提案への対応について協議する。

◇論点・課題

- ・至急やるべき案件については速やかに取り組み、急を要さない案件については実施方法等しっかりと各部署で検討をする。
- ・部局横断的に取り組むものは担当部局と関連部局で協議をするとともに、予算を伴うものについては、財政課との協議を進める。

◇主な意見等

特になし

◇協議結果

部長会了承

3 報告事項

(1) 令和2年飯田市議会第2回定例会における議案について（総務部）

◇趣旨：令和2年飯田市議会第2回定例会に提出する予定の議案、報告案件14件、人事案件5件、条例案件11件、一般案件2件、予算案件4件、計36件について報告する。

◇主な意見等

特になし

(2) 令和元年度飯田市一般会計繰越明許費繰越計算書について（総務部）

◇趣旨：令和元年度の飯田市一般会計繰越明許費繰越計算書について報告する。

◇主な意見等

特になし

(3) 令和2年度一般会計補正予算（第3号）案について（総務部）

◇趣旨：令和2年飯田市議会第2回定例会に提出する飯田市一般会計補正予算（第3号）案について報告する。

◇主な意見等

特になし

(4) 令和2年度市政懇談会の開催方式及び日程の変更について（市民協働環境部）

◇趣旨：令和2年度の市政懇談会の概要については第1回部長会議で協議したが、新型コロナウイルス感染症をめぐる状況を受け、今年度については名称、開催方法及び開催日程について当初の計画から変更して実施する。

◇論点・課題

- ・参集範囲を地区も市側も絞って、参加者が特定できるよう限られた人数で実施する。また、全体で50分程度の時間になるよう短時間で実施する。
- ・会場は換気を行い、席の間隔をあけるなど3密条件を回避して感染予防を行う。
- ・実施については公の施設の休館措置が解除されていることが前提であり、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を注視して慎重に判断する。

◇主な意見等

(市長公室長) 事前広報はしないということで趣旨は理解できるが、今年の市政懇談会の開催方法等について市民の皆さんに広くお知らせすることは必要だと思う。

(ムトスまちづくり推進課長) 秘書広報課と相談して、広報いだに掲載するよう進めていく。

(5) 第6次飯田市男女共同参画計画の実施状況報告について（市民協働環境部）

◇趣旨：飯田市男女共同参画推進条例に基づき、第6次飯田市男女共同参画計画の令和元年度実施状況を報告する。

◇論点・課題

- ・令和元年度は、「第6次飯田市男女共同参画計画～ともに生きるいいだプラン～」(計画期間2018～2022)の2年目であり、「男性にとっての男女共同参画の推進」、「ワーク・ライフ・バランスの推進」を重点に取組を進めた。
- ・審議会・委員会等委員の女性比率は、平成30年度より改善しているものの、目標数値30%には達していないため引き続き働きかけを行う。

◇主な意見等

特になし

(6) 飯田市多文化共生社会推進計画の実施状況報告について（市民協働環境部）

◇趣 旨：飯田市多文化共生社会推進計画の令和元年度実施状況を報告する。

◇論点・課題

- ・平成24年3月に「飯田市多文化共生社会推進計画」を策定し、平成29年3月に計画を改訂した。この改訂版には、従来の定住生活の支援に加えて、安全安心で豊かな交流のまちづくりを位置付けている。
- ・外国人住民と日本人住民の円滑なコミュニケーションが進まず、生活習慣や考え方の違いに対する理解不足もあり、トラブルに発展するケースもある。相互理解、相互交流を地域に展開し、外国人住民の悩みにきめ細かく対応できる体制構築が必要と考えている。

◇主な意見等

特になし

(7) 令和元年度市民の意識に関する基礎世論調査の集計概要について（市長公室）

◇趣 旨：令和2年1月から二ヶ月間にわたり実施した令和元年度市民の意識に関する基礎世論調査の集計概要について報告する。5月25日に予定されている飯田市議会全員協議会で報告する。

◇論点・課題

- ・前年度との比較についても掲載しており、各設問の結果の考察を担当部局等で協議するとともに政策・施策への反映をお願いする。

◇主な意見等

(総合政策部長) 回収率が前年度より下がっているが、過去と比較するとどのような状況か。

(秘書広報課長) 過去の結果を見るとだいたい同じ水準で推移している。今回が特別低い水準ということではない。

(8) 令和元年度ふるさと納税の実績報告について（総合政策部・市民協働環境部）

◇趣 旨：令和元年度のふるさと納税の実績について報告する。5月25日に予定されている飯田市議会全員協議会で報告する。

◇論点・課題

- ・ふるさと飯田応援隊の寄附件数は24,418件（前年度比132%）、寄附金額は2億4,797万円余（前年度比134%）となり、ふるさと納税の趣旨に沿った取組のもと寄附実績は増加している。
- ・飯田市20地区応援隊は13地区、51件、2,154,000円の寄附があり、寄附件数が前年度と比較して大幅に増加している。

◇主な意見等

(教育次長) ふるさと飯田応援隊の寄附の内訳について、充当の仕方を変えたと思うので、もっと細かく内訳を示した方がよい。

(総合政策部長) 財政課とも協議して充当先を示すなど細かい内訳を記載させていただく。

(9) 飯田市議会全員協議会報告事項について（総合政策部）

◇趣 旨：5月25日開催予定の飯田市議会全員協議会で案件3件を報告する。

◇主な意見等

特になし

4 閉 会